



CellSource

# 2026年10月期第1四半期 決算説明資料

セルソース株式会社（東証プライム 4880）

2026年3月17日

第1部

2026年10月期 第1四半期業績

第2部

主要施策と進捗

# 第1部

## 2026年10月期 第1四半期業績

## 売上高

**8.6**億円

(前年同期比+1.3%)

## 売上総利益

**5.0**億円

(前年同期比+9.3%)

## 営業利益

**0.5**億円

(前年同期比-)

## 四半期純利益

**0.3**億円

(前年同期比-)

## 血液由来 加工受託件数

**4,747**件

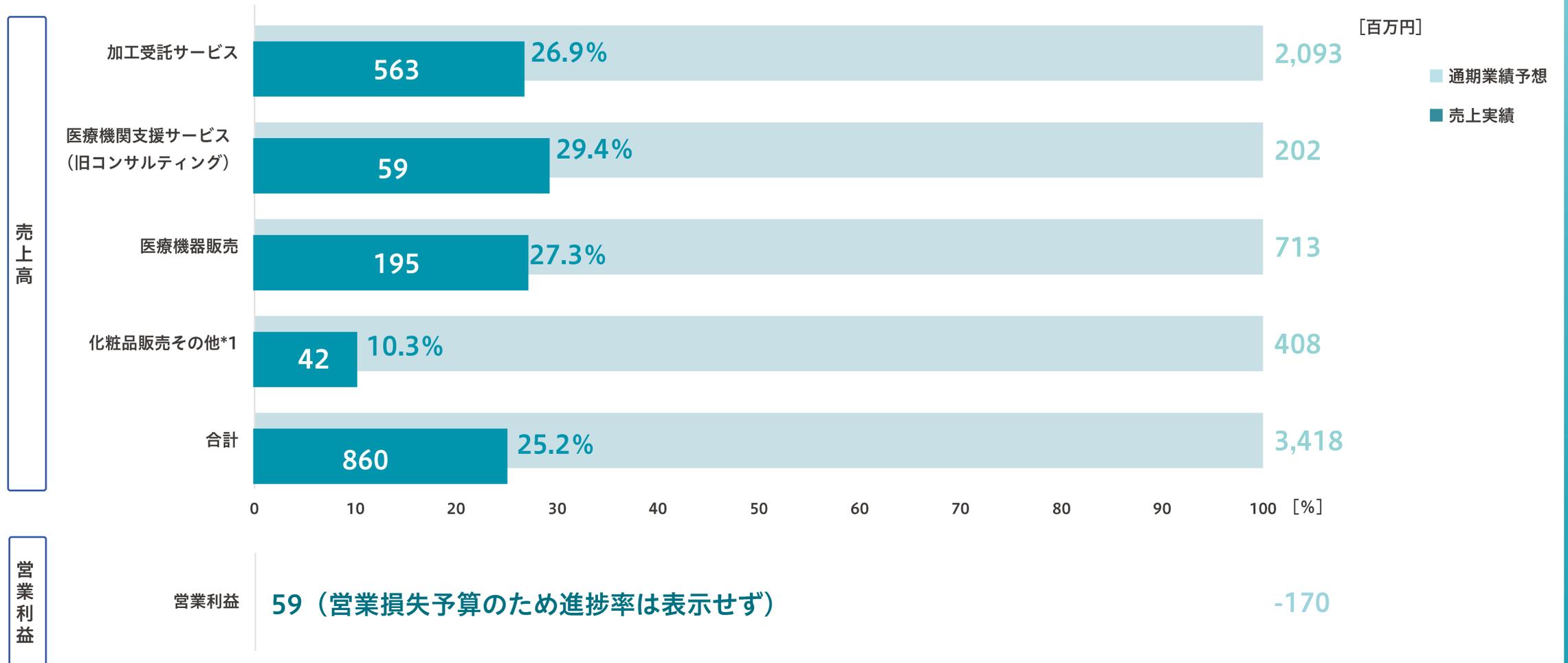
(前年同期比+2.4%)

## 脂肪由来幹細胞 加工受託件数

**254**件

(前年同期比-26.4%)

Q1の売上高は概ね計画通りに進捗。化粧品販売その他はQ2からの新規事業開始を見込んでおり現時点では想定内の進捗。販売管理費のコントロールにより営業利益は改善基調



\*1:化粧品販売その他の新規事業は第2四半期から開始予定のため、当期は売上影響なし

売上高は前Q比で減収となるも、コストコントロールにより増益  
前期比では加工受託サービスを中心に売上が回復し、増収増益

[百万円]	FY10/2025 Q4	FY10/2026 Q1	前Q比	FY10/2025 Q1	FY10/2026 Q1	前期比	通期業績 予想	進捗率
売上高	893	860	-3.7%	849	860	+1.3%	3,418	25.2%
売上総利益	490	509	+3.8%	465	509	+9.3%	-	-
売上総利益率	54.9%	59.2%	+4.3pt	54.9%	59.2%	+4.3pt	-	-
営業利益	43	59	+37.6%	-62	59	-	-170	-
営業利益率	4.9%	6.9%	+2.0pt	-7.3%	6.9%	+14.2pt	-	-
経常利益	39	59	+49.9%	-60	59	-	-164	-
四半期純利益	-75	33	-	-45	33	-	-136	-
血液由来加工受託件数 (件)	4,648	4,747	+2.1%	4,636	4,747	+2.4%		
脂肪由来幹細胞加工受託 件数 (件)	303	254	-16.2%	345	254	-26.4%		

- **売上高**：加工受託サービスは前期比で増加、医療機器販売及び化粧品の販売が減少。全体では前期比+1.3%で着地
- **売上総利益率**：製造拠点の統合による固定性原価の減少などにより前期比+4.3ptで着地
- **営業利益率**：販売管理費の前期からの計画的なコスト削減に加え、売上増により前期比改善。
- **四半期純利益**：リハスル事業の撤退により特別損失11百万円（p.7参照）
- **加工受託件数**：自費診療特化型からの脂肪由来幹細胞加工受託件数は減少するも、血液由来加工受託件数は前期比増加

## 1. 閉鎖の理由

2025年9月1日に開示したメディカルフィットネスジム1号店について、当初想定していた事業スキームの確立が困難であると判断したことから、経営資源をより成長性の高い領域へ集中させるため、閉鎖することを決定いたしました

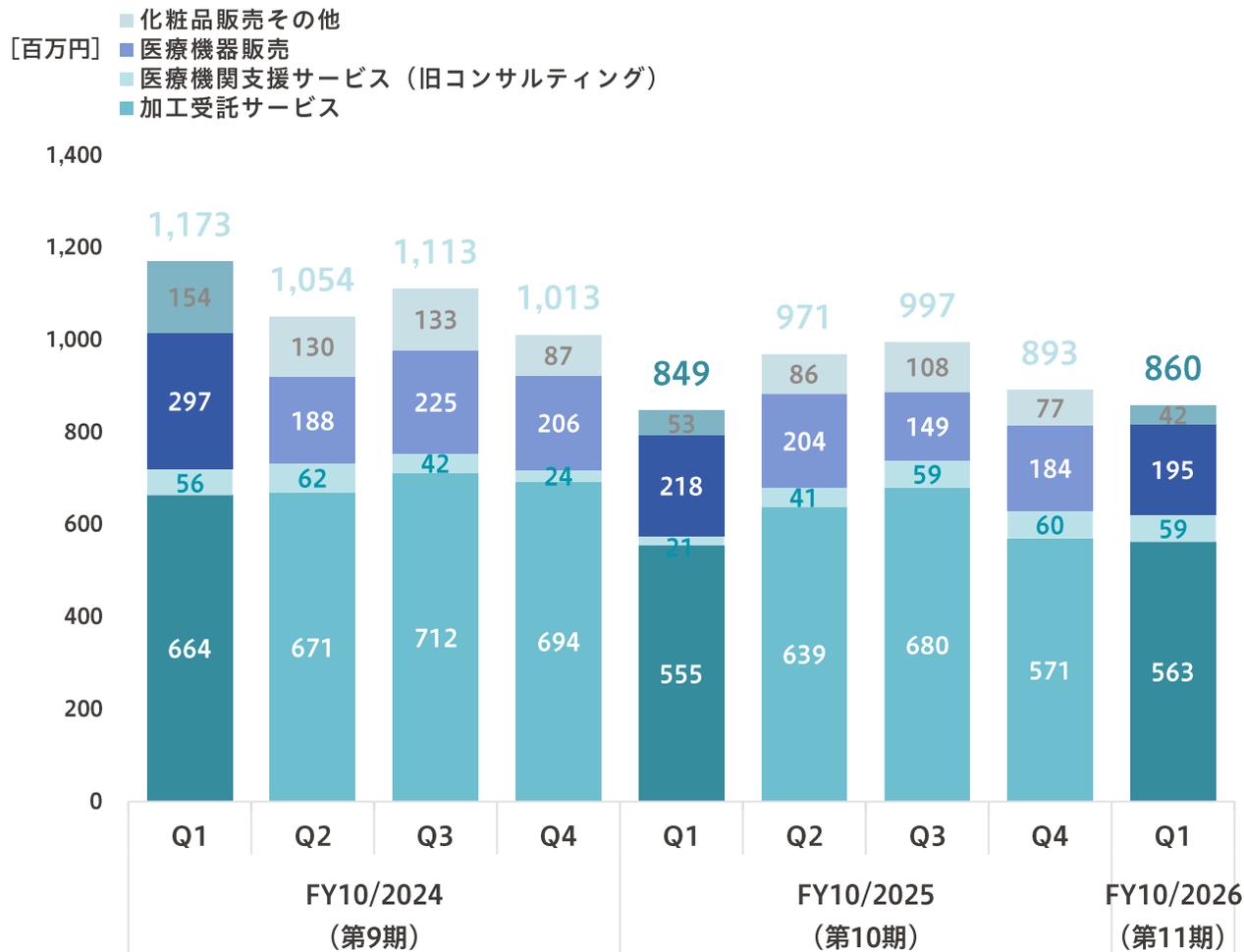
## 2. 特別損失の計上と業績への影響

計上科目：減損損失 11百万円

主な内訳：事業用資産（「建物」、「工具、器具及び備品」）

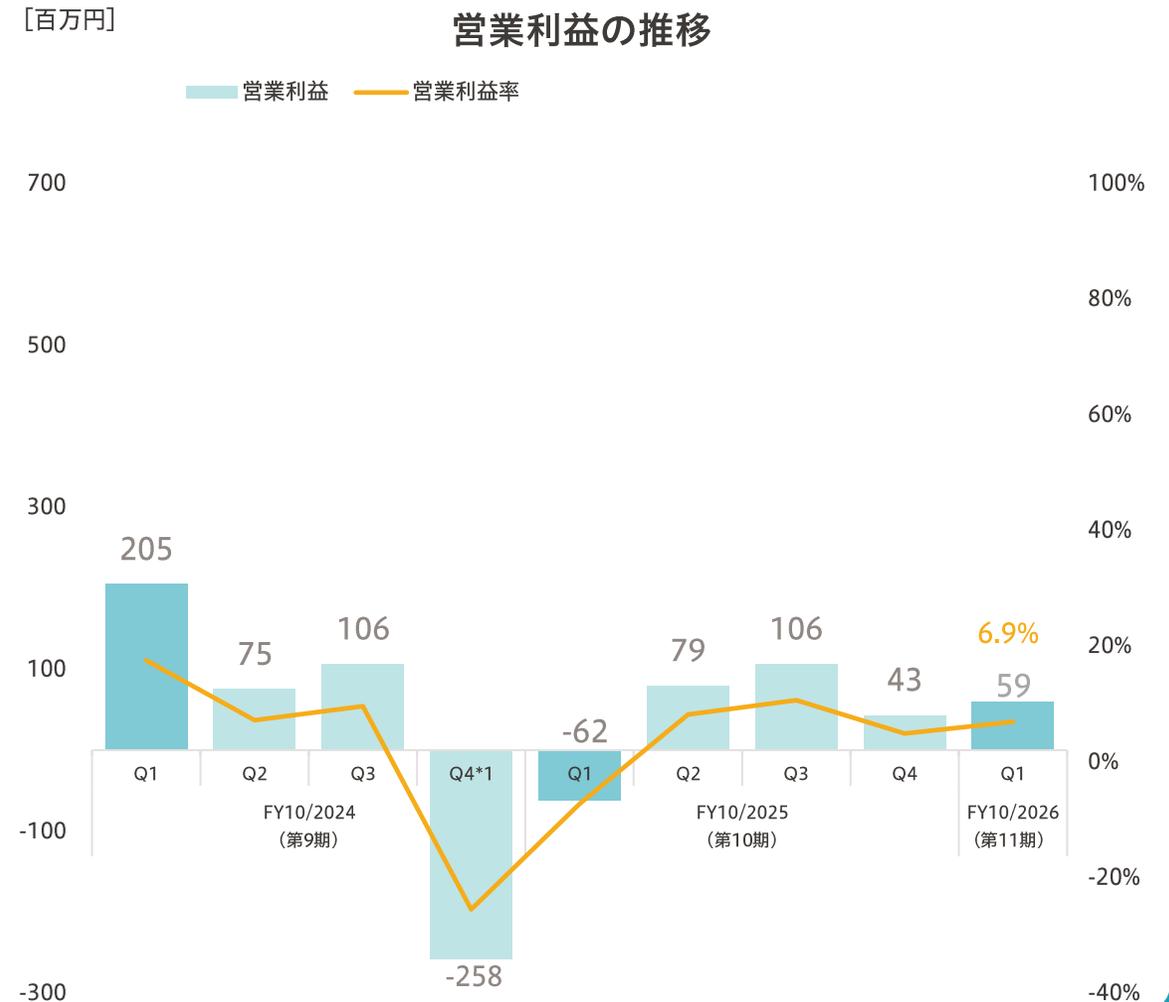
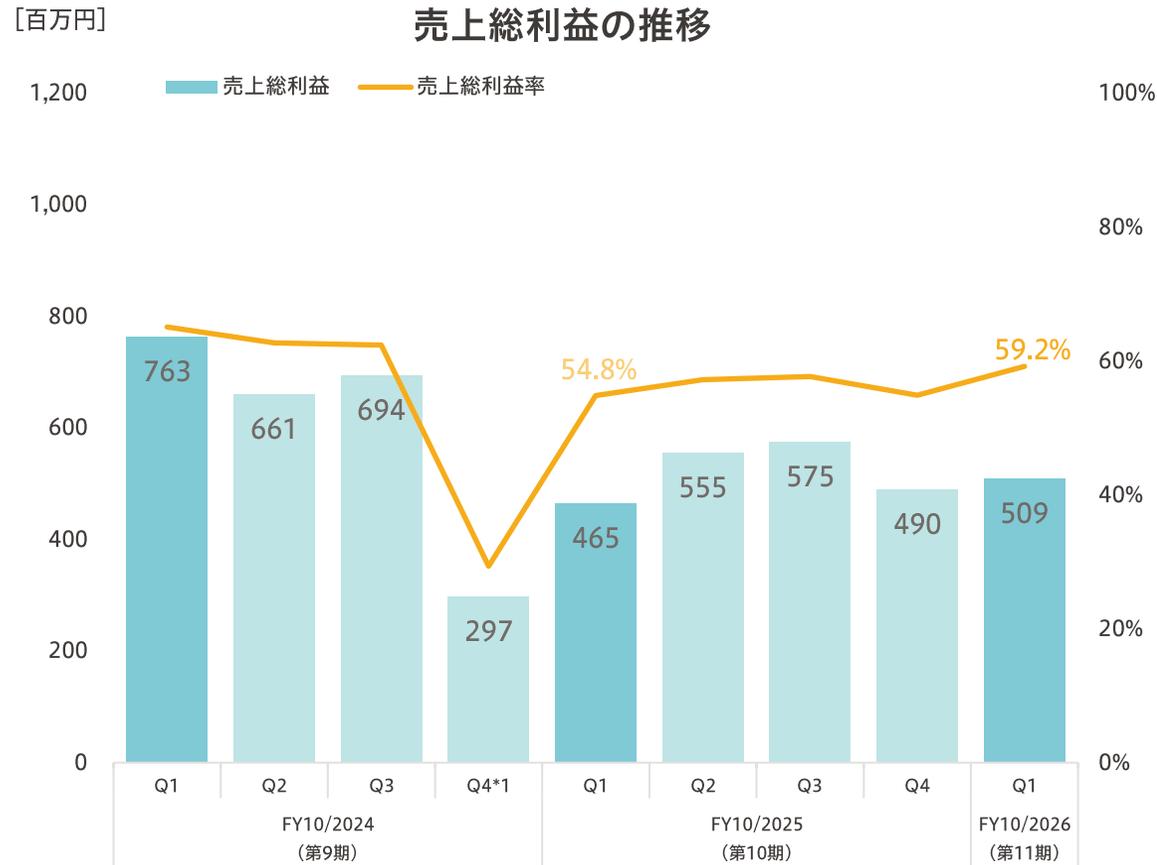
計上経緯：2026年4月末の閉鎖を決定したことに伴い、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなったため

加工受託サービスの増収および医療機関支援サービスの大幅な増収により全体売上高は前期比増加



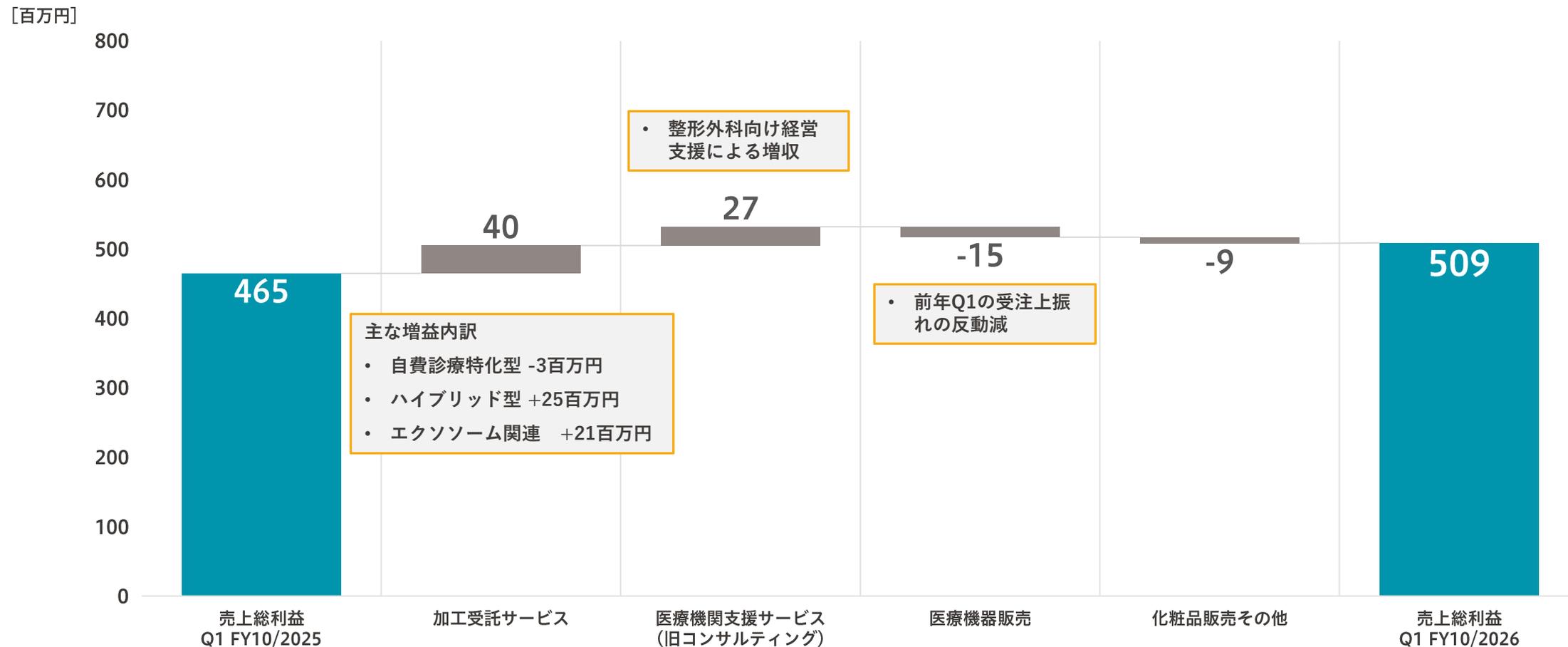
	Q1 FY10/2025	Q1 FY10/2026	前期比
合計	849	860	1.3%
加工受託サービス	555	563	1.4%
医療機関支援サービス (旧コンサルティング)	21	59	175.9%
医療機器販売	218	195	-10.6%
化粧品販売その他	53	42	-21.5%

売上高の増加と売上総利益率の回復により、売上総利益は前年同期比で増加  
前期からのコスト見直しにより営業利益も前年同期比で増加

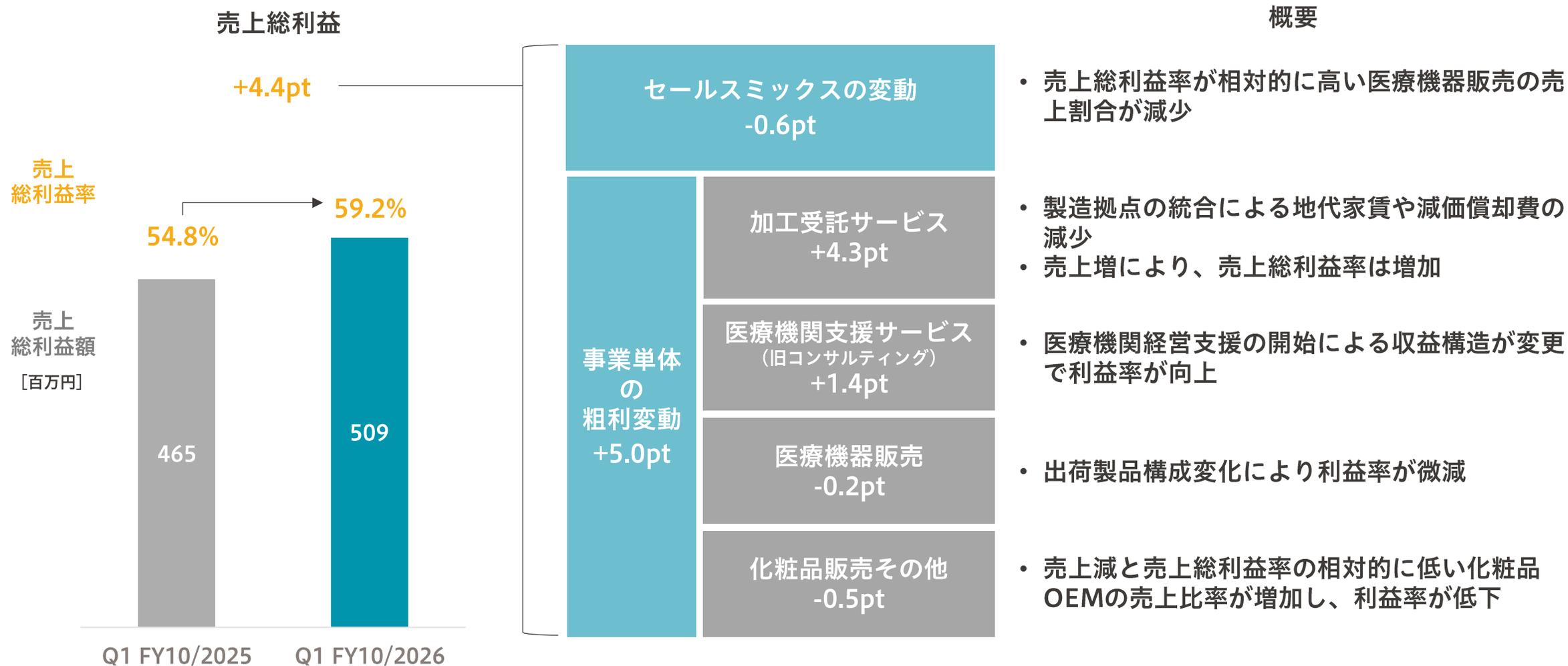


\*1: Q4 FY10/2024計上の滑膜由来幹細胞加工受託サービスに係る契約損失引当金の計上が発生

加工受託サービスにおけるハイブリッド型整形向けとエクソソーム関連および医療機関支援サービスの売上増により、Q1売上総利益は前期比+44百万円

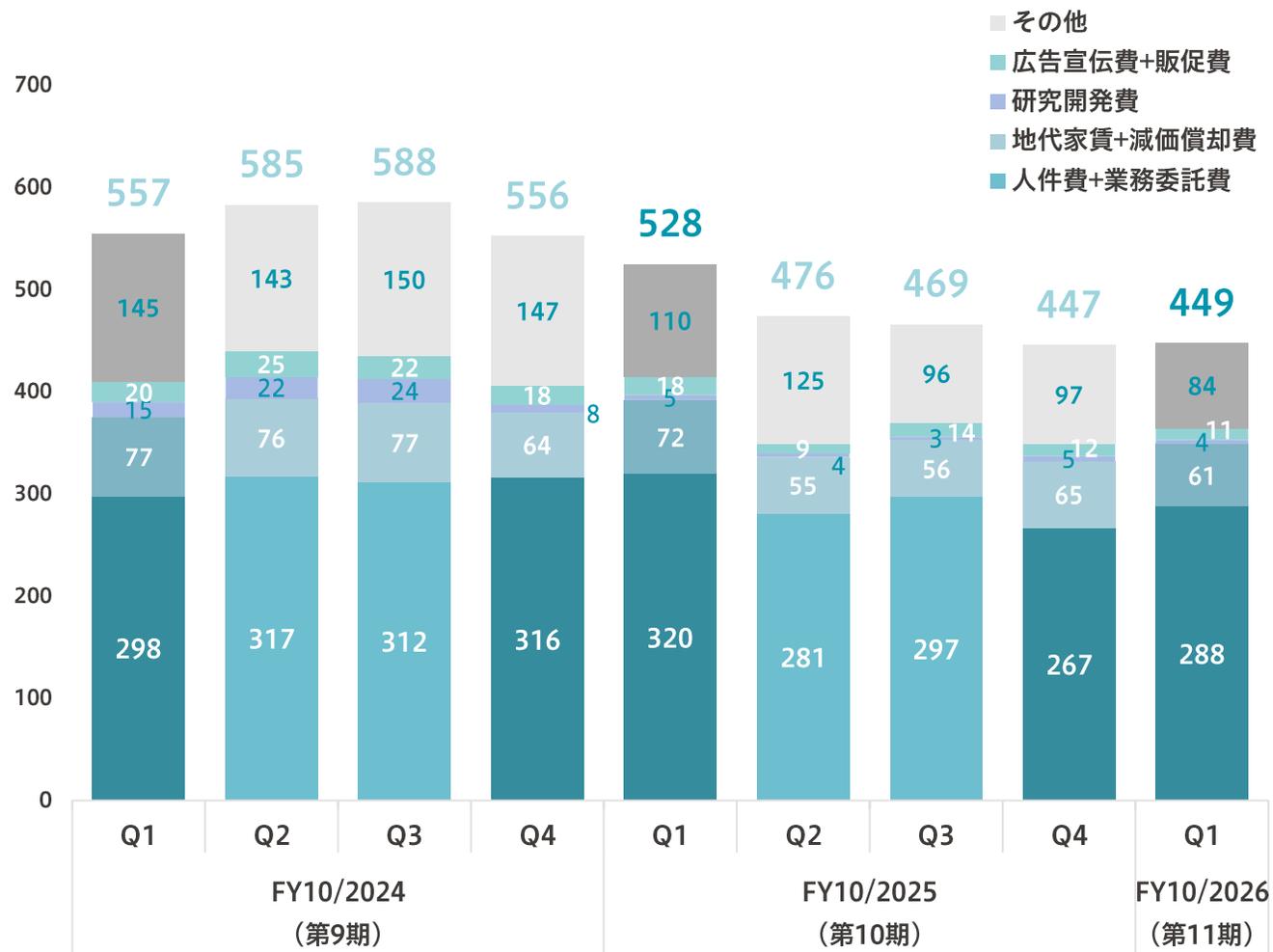


## 主に加工受託サービスの粗利率改善により売上総利益率は増加



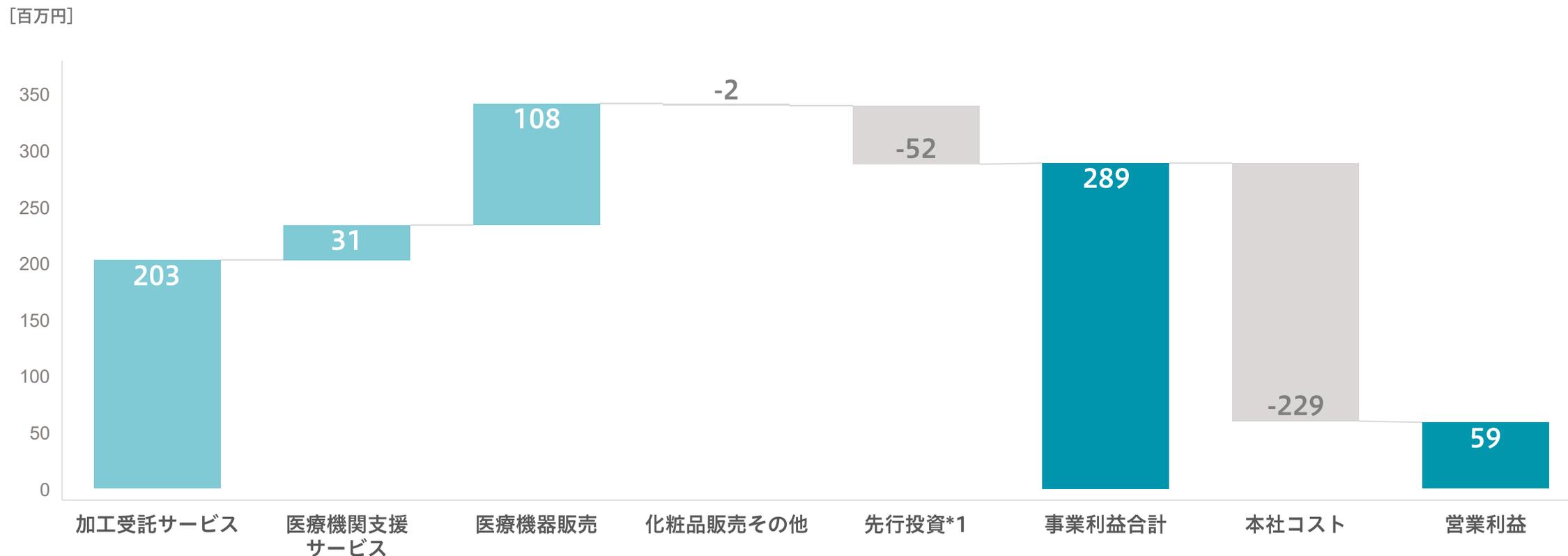
事業規模に合わせたコスト最適化を継続し、販管費は前期比-14.8%  
前Q比では人件費の昇給分を除き削減を継続

[百万円]



	Q1 FY10/2025	Q1 FY10/2026	前期比 (百万円)
合計	528	449	-14.8%
人件費+業務委託費	320	288	-9.9%
地代家賃+減価償却費	72	61	-16.0%
研究開発費	5	4	-21.8%
広告宣伝費+販促費	18	11	-37.7%
その他	110	84	-24.0%

既存事業の収益性を維持しつつ、戦略的投資を計画通り実行

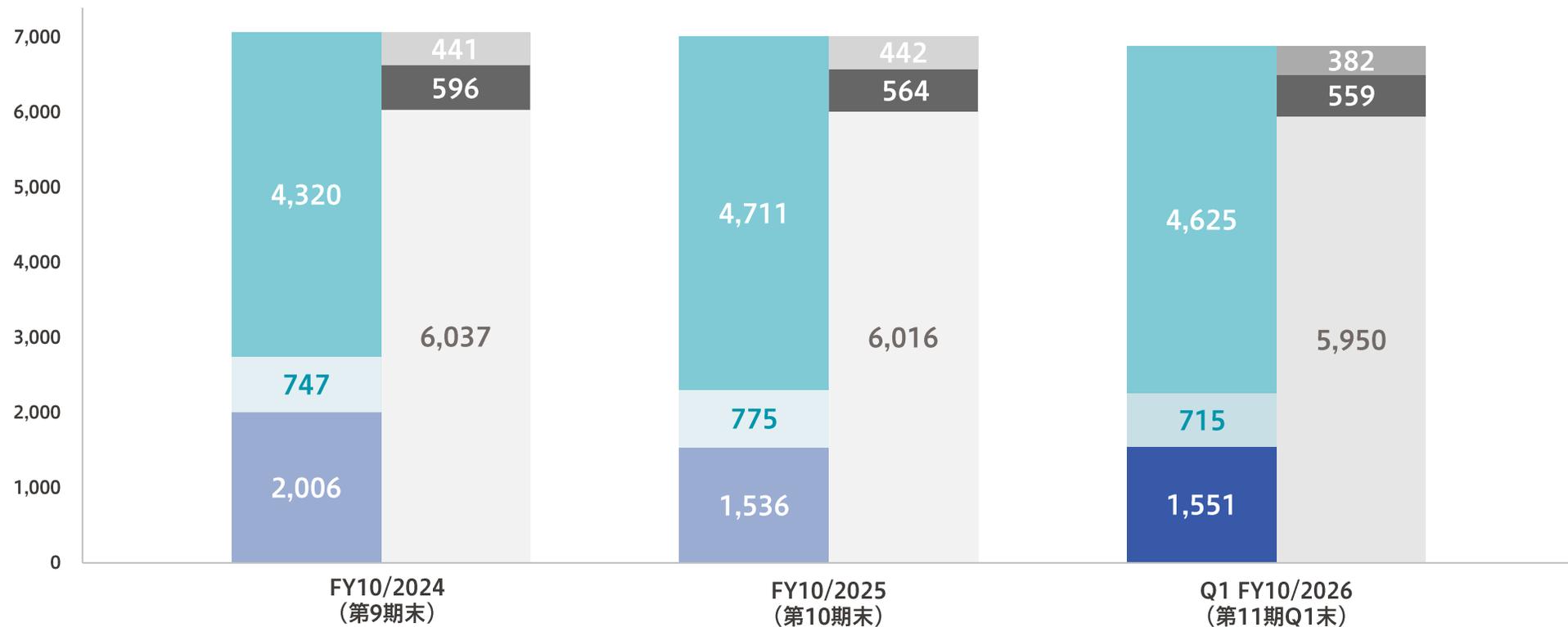


\*1:新規事業は第二四半期から開始予定のため、当期は売上影響なし

## BS項目はQ1で大きな増減無く、財務基盤は引き続き健全

[百万円]

- 現預金
- その他の流動資産
- 固定資産
- 流動負債
- 固定負債
- 純資産



# 第2部

## 主要施策と進捗

## 施策概要

## 進捗

### 01. 研究開発

- 研究開発提携（無血清培養）を通じたASCの品質向上・応用領域拡張
- 高品質エクソソーム製造基盤の確立

- 無血清培養の基礎検証を実施
- 中長期の製品応用に向けた研究基盤構築フェーズ
- 安定供給に向けた「マスターセル」確保の準備中

### 02. コンシューマー事業：第二の収益柱

- 既存ブランドの刷新
- 新規ブランドの展開

- シグナリフトブランドの刷新を実施
- 睡眠ブランド「PAJUU」立ち上げ（4月）
- 第二の収益柱として育成フェーズに移行

### 03. インバウンド：内なるグローバル化

- CPCの信頼性・品質を訴求するプロモーション設計
- 事業推進に向けたネットワーク構築

- ブランド／品質コンテンツ制作開始
- インバウンド関連企業の受け入れ

### 04. 自費診療領域への導入支援

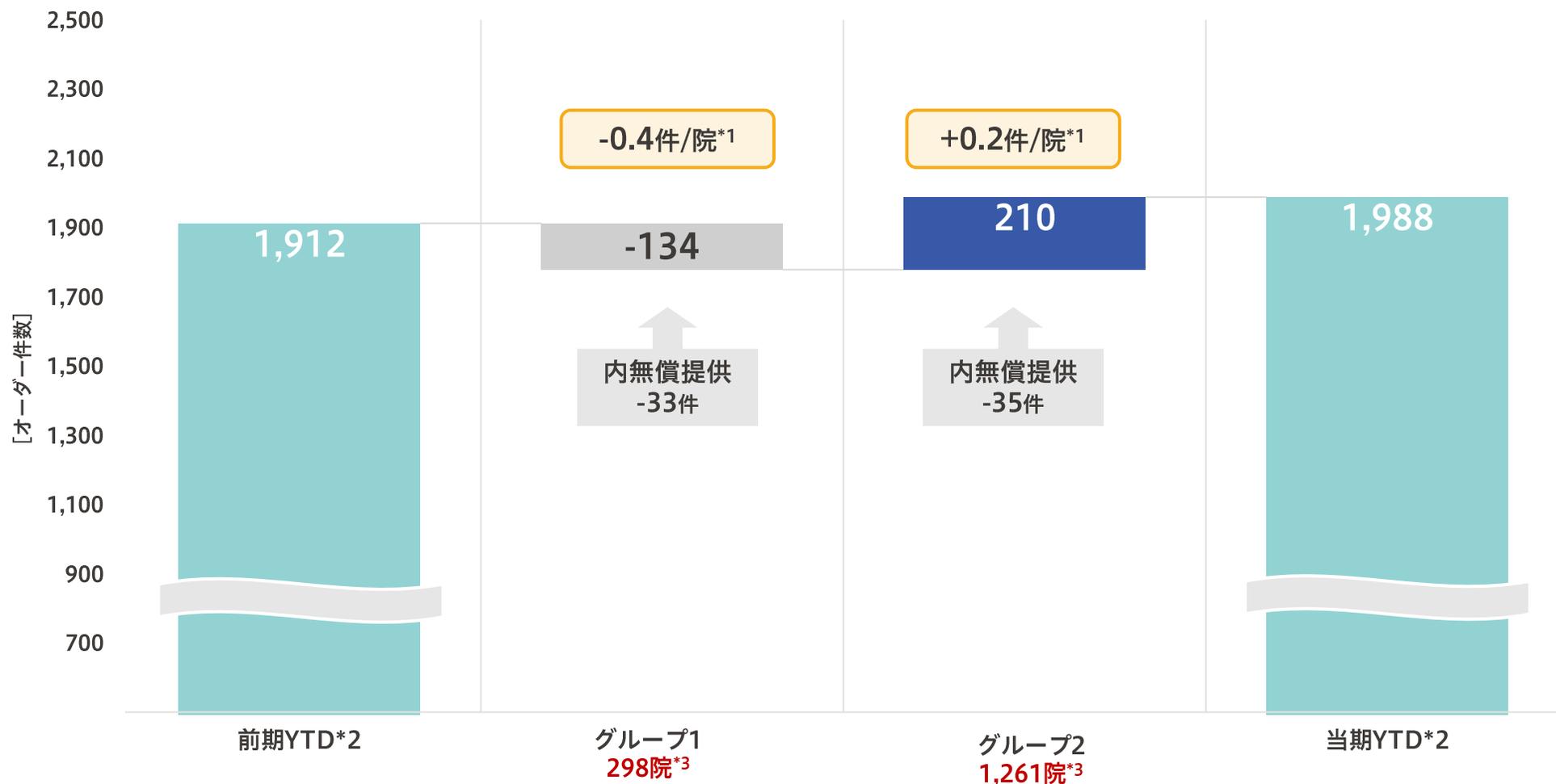
- 自費診療パッケージの標準化による早期立ち上げ支援
- 理学療法士の活用による診療プロセス高度化・成約率向上
- 迅速な導入を可能とするクリニック連携モデル構築

- 初期成功体験支援を実施、アクティブ化促進中
- 一部施設で導入開始、成約率改善効果を確認
- 連携クリニック選定および協議開始

### 05. 自費診療特化型医療機関支援

- 集患および成約率の同時改善
- 固定費削減、コスト管理体制の構築

- Web施策刷新（Ad／SEO）着手
- 予約率の向上
- 固定費削減進行中



グループ1:  
 一定の営業リソースを継続的に投下し、オーダー件数の維持および安定的な底上げを図るグループ

グループ2:  
 新規提携院に注力し、オーダー件数を強化していくグループ

無償提供:  
 スポーツチーム等とのメディカルバックアップ契約に基づく提供分

\*1: 対象期間のオーダー件数を\*3の院数で除した値

\*2: 前期:2024年11月~2025年1月、当期:2025年11月~2026年1月

\*3: 2026年1月末時点の院数

自費診療特化型はオーダー数の減少が続く。ハイブリッド型は重点医療機関へ集中しながらも、アクティブ医療機関数は500超を維持。ハイブリッド型アクティブ医療機関あたりオーダー数はほぼ横ばい

	FY10/2025		FY10/2026		FY10/2025		FY10/2026		
	自費診療特化*1		ハイブリッド*2		全体				
	Q1	Q1	Q1	Q1	Q1	Q1	Q1		
提携医療機関数 (院)	15	13	1,393	1,523	1,408	1,536		1 院あたりオーダー数は増加	
×									
アクティブ率*3 (Q)	100.0%	100.0%	34.8%	33.2%	35.5%	33.7%		2 アクティブ率は減少したもののアクティブ医療機関数は前期比同水準の500超を維持	
×									
アクティブ医療機関 あたりオーダー数 (件/Q)	152.1	163.4	3.9	3.9	8.4	7.9		3 前期比横ばいを維持	
オーダー数 (件/Q)	2,282	2,124	1,912	1,988	4,194	4,112			

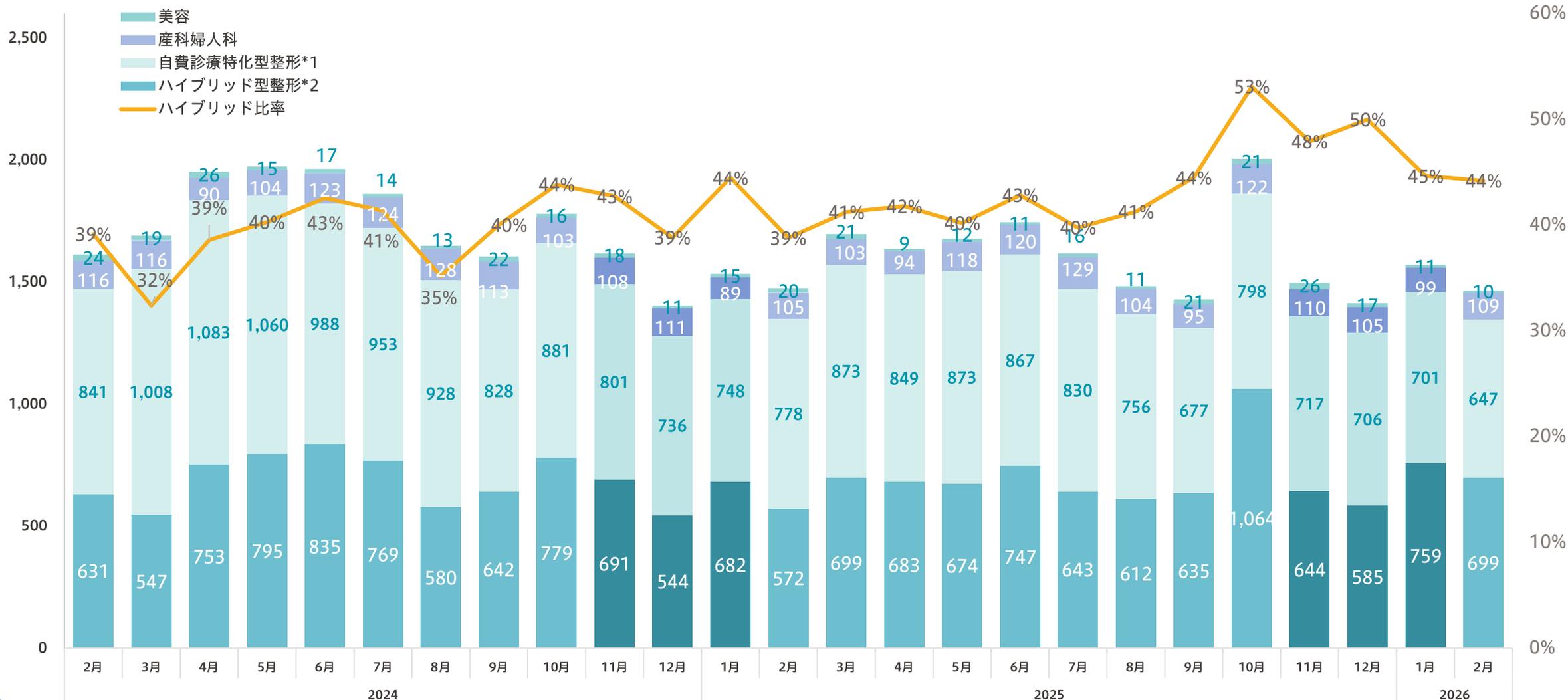
\*1: 自費診療特化型の整形外科のうち、主力のクリニックグループを指す。自費診療特化型医療機関の閉院件数を控除

\*2: 整形外科のうち、\*1の自費診療特化型クリニックグループを除く医療機関

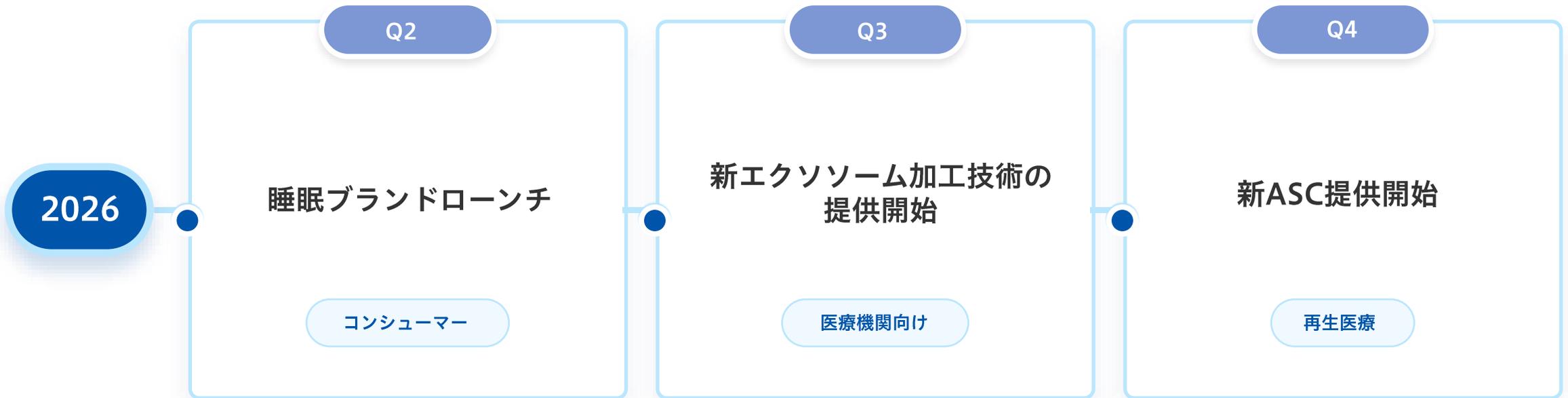
\*3: 明記した四半期の間に、1件以上オーダーのあった医療機関の比率

[件数]

## 自費診療特化型整形向け受託件数は減少が続くも ハイブリッド型整形向け受託件数は当四半期で前年同月比増加



\*1: 自費診療特化型の整形医療機関のうち、主力の医療法人グループを指す  
\*2: 整形医療機関のうち、\*1の自費診療特化型医療法人グループを除く医療機関



\*第10期通期決算資料の再掲

# 各種KPI Appendix

期末提携

医療機関数

**2,137** 院  
(前年同期比+155院)

血液由来

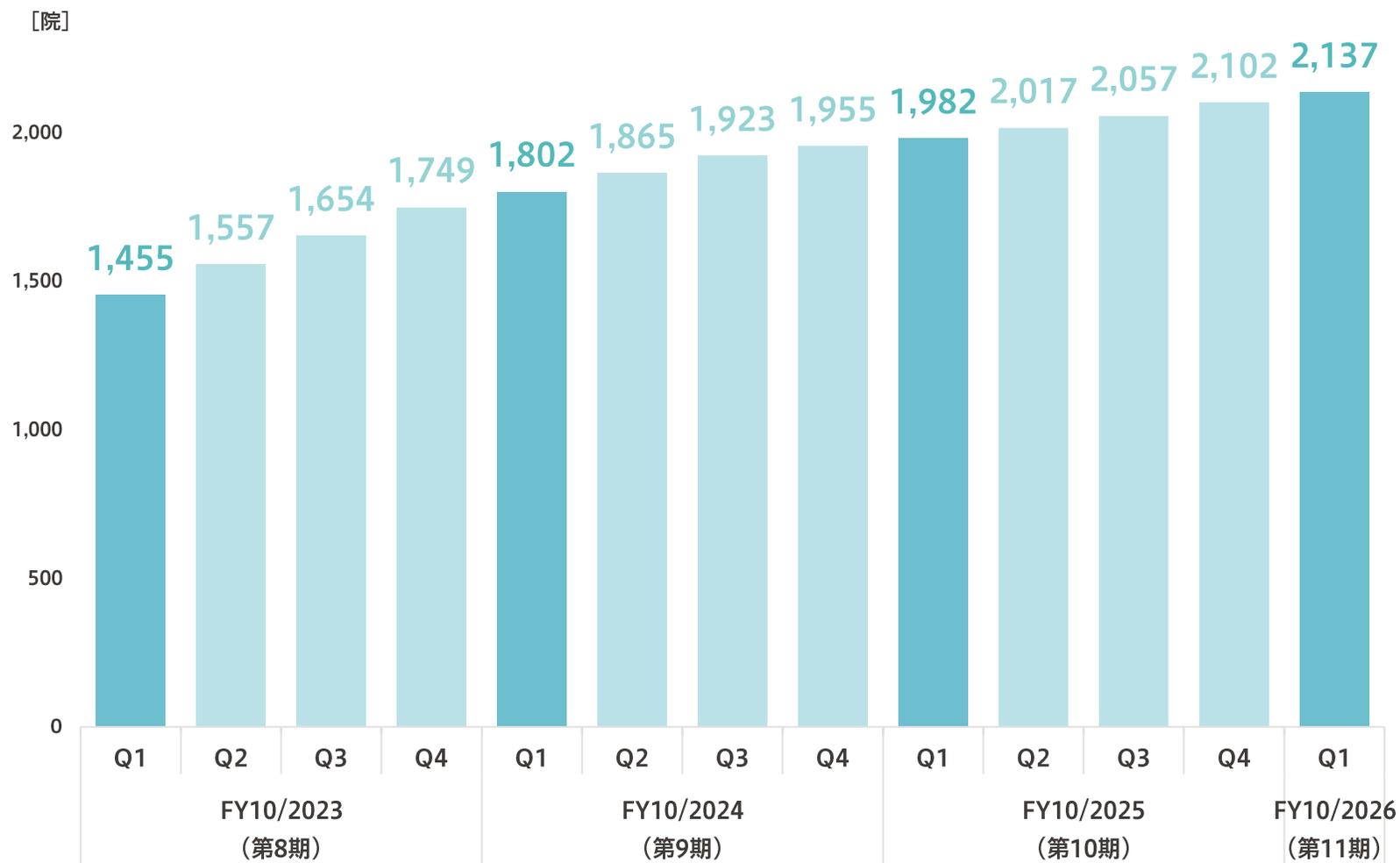
加工受託件数(当四半期)

**4,747** 件  
(前年同期比+2.4%)

脂肪由来幹細胞

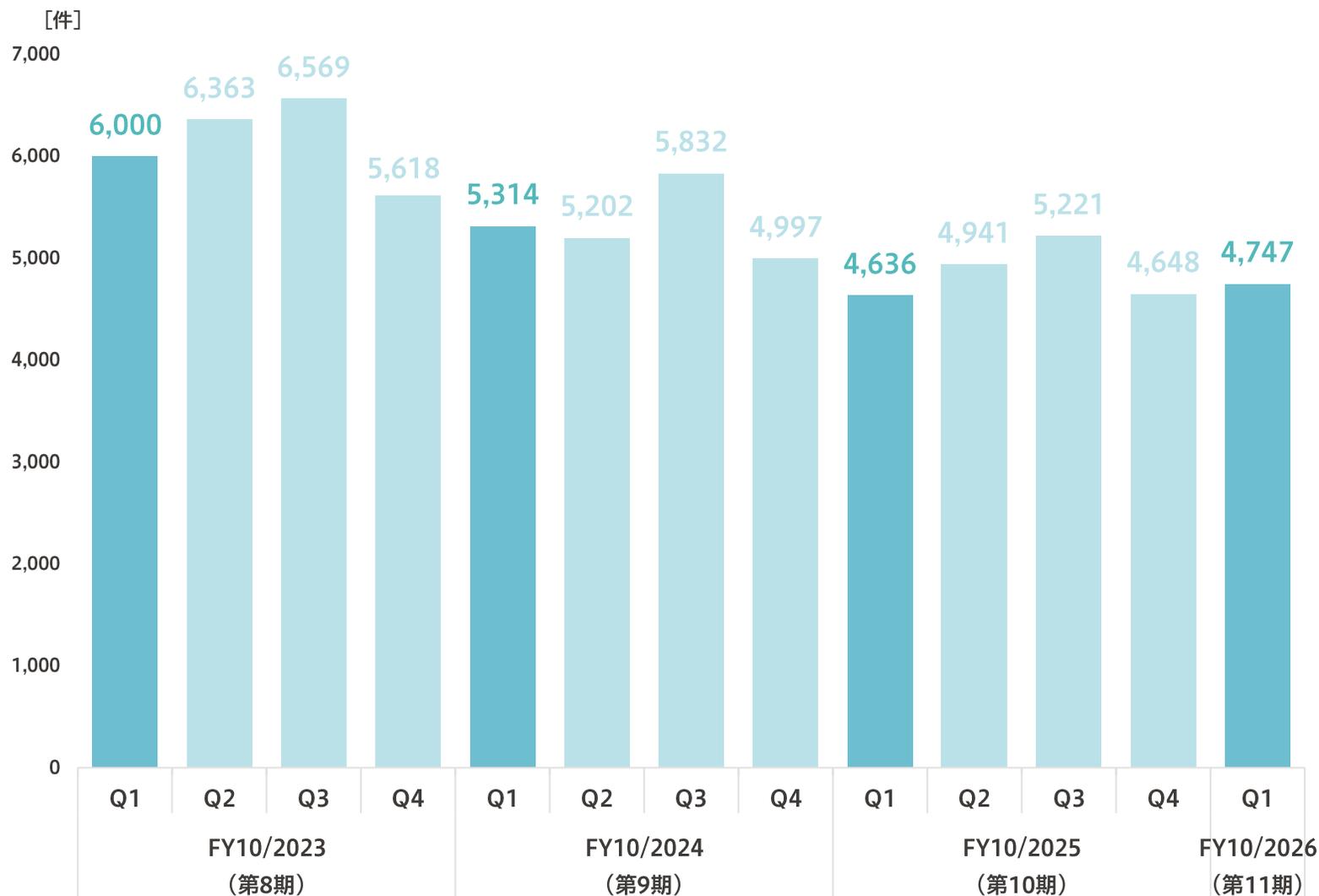
加工受託件数(当四半期)

**254** 件  
(前年同期比-26.4%)



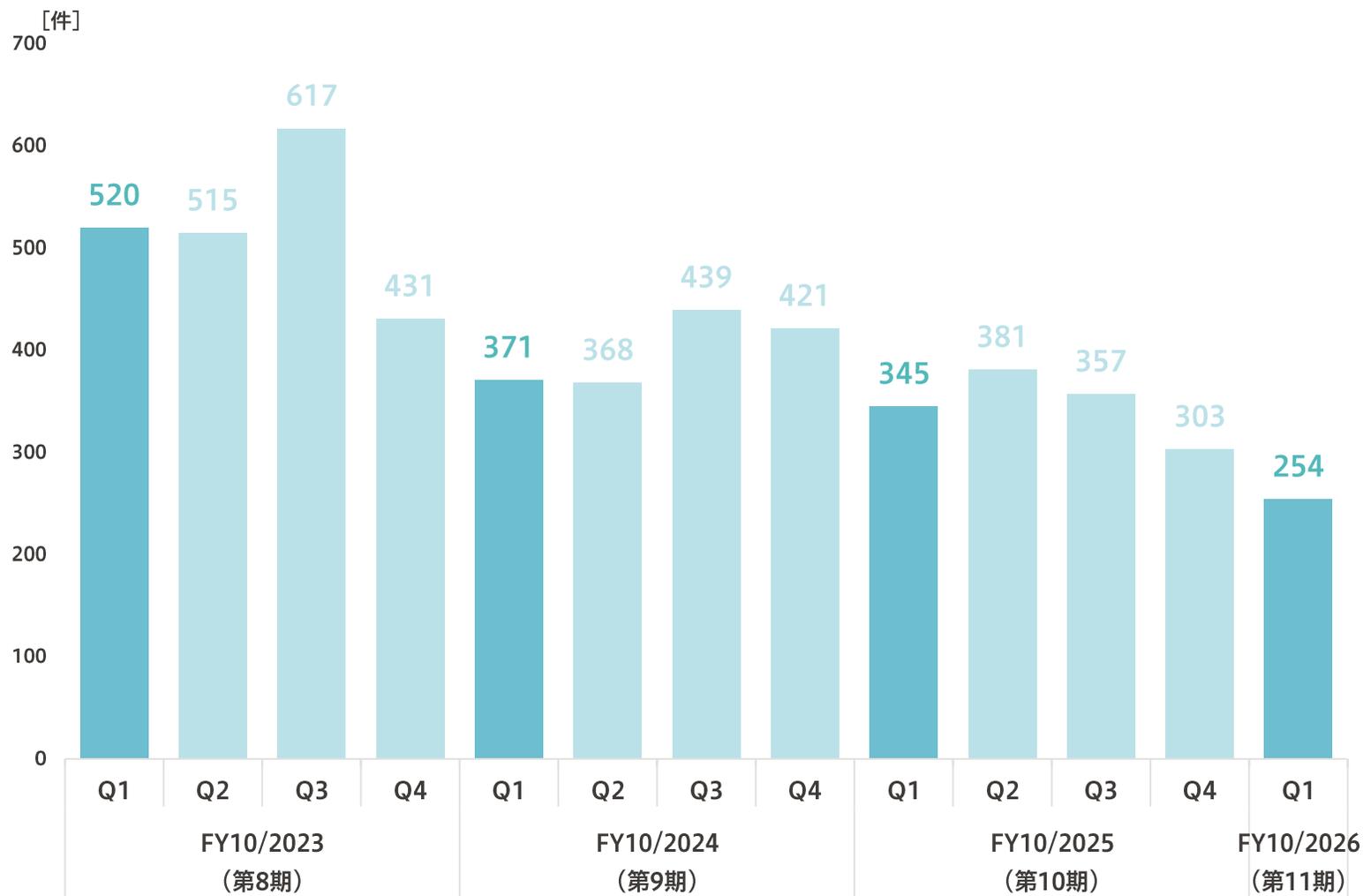
当四半期末 **2,137** 院  
 (前年同期比 +155 院)

\*1: 自費診療特化型医療機関の閉院件数を控除



当四半期計 **4,747** 件  
(前年同期比 +2.4%)

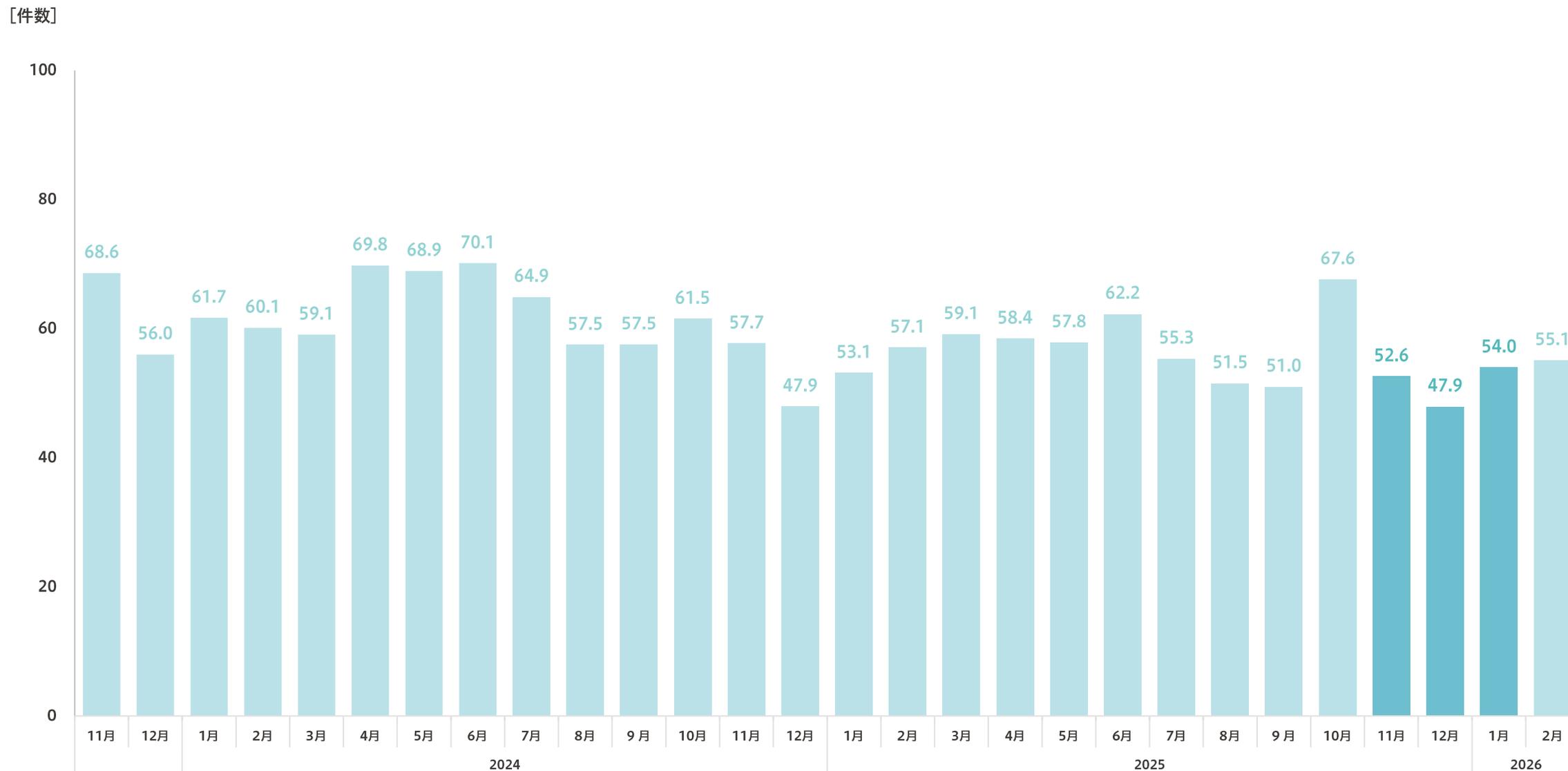
累計 **119,208** 件



当四半期計 **254**件  
(前年同期比 -26.4%)

累計 **10,859**件

# 1日あたりの平均加工受託件数の推移



		FY10/2025				FY10/2026	Q2/FY2024 ~ Q1/FY2025	Q2/FY2025 ~ Q1/FY2026
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	直近12カ月間	直近12カ月間
自費診療特化型*1	期末提携医療機関 (院)	15	15	13	13	13	15	13
	アクティブ率*3	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	アクティブ医療機関あたりオーダー数 (件)	152.1	166.7	197.7	171.6	163.4	723.5	725.0
	オーダー数 (件)	2,282	2,500	2,570	2,231	2,124	10,852	9,425
ハイブリッド型*2	期末提携医療機関 (院)	1,393	1,421	1,454	1,491	1,523	1,393	1,523
	アクティブ率*3	34.8%	34.3%	35.3%	31.7%	33.2%	54.8%	49.1%
	アクティブ医療機関あたりオーダー数 (件)	3.9	4.0	4.0	4.9	3.9	10.8	11.1
	オーダー数 (件)	1,912	1,954	2,064	2,311	1,988	8,237	8,317
全体	期末提携医療機関 (院)	1,408	1,436	1,467	1,504	1,536	1,408	1,536
	アクティブ率*3	35.5%	35.0%	35.9%	32.2%	33.7%	55.3%	49.5%
	アクティブ医療機関あたりオーダー数 (件)	8.4	8.9	8.8	9.4	7.9	24.5	23.3
	オーダー数 (件)	4,194	4,454	4,634	4,542	4,112	19,089	17,742

(百万円)	FY10/2024				FY10/2025				FY10/2026
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
<b>売上高</b>	1,173	1,054	1,113	1,013	849	971	997	893	860
加工受託サービス	664	671	712	694	555	639	680	571	563
医療機関支援サービス (旧コンサルティング)	56	62	42	24	21	41	59	60	59
医療機器販売	297	188	225	206	218	204	149	184	195
化粧品販売その他	154	130	133	87	53	86	108	77	42
<b>販売管理費</b>	557	585	588	556	528	476	469	447	449
<b>営業利益</b>	205	75	106	-258	-62	79	106	43	59
<b>四半期純利益</b>	143	156	74	-136	-45	56	75	-75	33
<b>総資産</b>	6,807	6,876	6,864	7,074	6,882	6,941	7,309	7,023	6,892
<b>純資産</b>	5,960	6,096	6,170	6,037	5,893	5,947	6,094	6,016	5,950
<b>EBITDA</b>	234	110	145	-206	-5	128	160	98	105
<b>FTE<sup>*1</sup></b>	208	211	207	204	195	182	187	186	179
<b>一人当たりEBITDA (千円) <sup>*2</sup></b>	1,129	522	702	-1,012	-26	707	861	527	591
<b>加工受託件数<sup>*3</sup> (件)</b>	5,685	5,570	6,271	5,418	4,981	5,322	5,578	4,951	5,001
脂肪由来幹細胞加工受託件数 (件)	371	368	439	421	345	381	357	303	254
血液由来加工受託件数 (件)	5,314	5,202	5,832	4,997	4,636	4,941	5,221	4,648	4,747
<b>期末提携医療機関 (院)</b>	1,802	1,865	1,923	1,955	1,982	2,017	2,057	2,102	2,137

\*1: FTE (フルタイム当量) = 社員の総労働時間 ÷ (勤務日数 × 8時間)

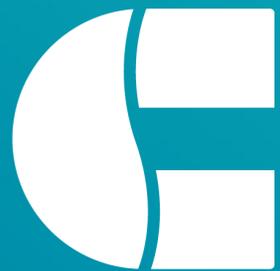
\*2: 分母の人員数は、FTEを使用

\*3: 滑膜由来幹細胞加工受託件数を含まない

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、市場環境、法的規制、品質・安全性の確保及び製造体制、特定の取引先、風評リスク、研究開発、広告宣伝戦略、システム障害等が含まれます。



CellSource